

歩行者安全対策システム機器性能要求仕様

1 投光式横断歩道システム

1-1 設備の概要

機能

本設備は、夜間時に人感センサにより横断時の歩行者を検知して、投光器及び横断中表示サインを点灯させて、歩行者の存在を示すものである。

全体構成

本設備は、横断エリアに対して両側に設置された人感センサ、投光器、横断中表示サイン、制御盤及びこれらを取り付けるポールによって構成される。

1-2 構造

センサ・投光器・横断中表示サイン・制御盤の防水性能は、「JIS C0920 [電気機械器具の外郭による保護等級 (IPコード)]」の保護等級 IPX3 以上とする。

センサ・投光器・横断中表示サイン・制御盤は、耐食性に優れたものとする。

センサ・投光器は上下・水平方向に角度調整が可能なものとする。

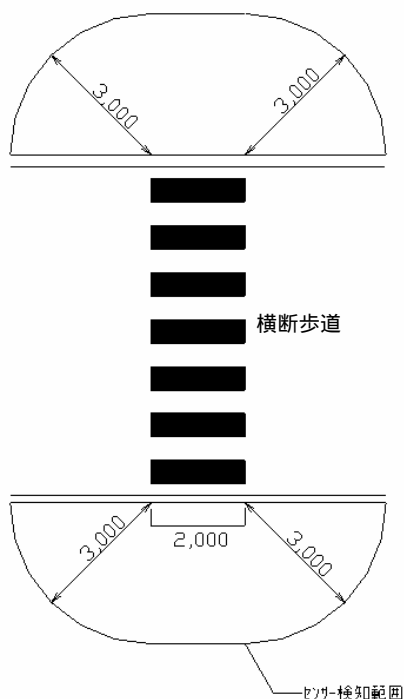
1-3 機能及び仕様

投光器

- ・ 光源は、LED とし、照度は水銀灯 HF100W 相当以上とする。
- ・ 瞬時点灯型とする。
- ・ 平均光源寿命は 40,000 時間以上とする。
- ・ 投光器の消費電力は 50VA 以下とする。

センサ

- ・ 人感センサの検知範囲は、下記を参考とする。複数のセンサによる検知でもよい。
- なお、車道側の車両は、検知しないものが望ましい。



横断中表示サイン

- ・横断中表示サインの光源は、LED とする。
- ・横断中表示サインは、センサの検知により点滅動作を行うものとする。

制御盤

- ・制御盤は、投光器を 2 台・横断中表示サインを 2 台接続し、センサからの入力によって投光器及び横断中表示サインの電源を投入する機能を有する。
- ・制御盤は、投光器及び横断中表示サインの点灯保持時間を調整する機能を有する。

1-4 動作条件

温度 : -5 ~ +40

1-5 電 源

電源電圧は下記のとおりとする。

AC100V 60Hz

2 投光式バリケードシステム

2-1 設備の概要

機能

本設備は、夜間時に、車道と歩道の境界部のボラード付近の歩行者を、人感センサにより検知し、発光部によりボラード付近を点灯させることにより、歩行者への誘導及び運転者へは歩行者の存在を示すものである。

2-2 構造

防水性能は、「JIS C0920 [電気機械器具の外郭による保護等級 (IP コード)] 3.性能」の保護等級 IPX3 以上とする。

耐食性に優れたものとする。

2-3 機能及び仕様

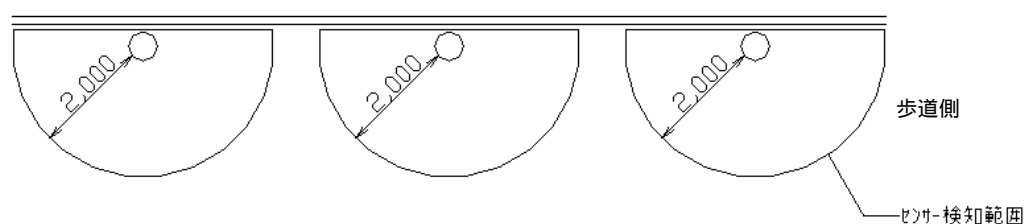
発光部

- ・光源は、LED とし、発光により、歩行者及び運転者が十分に認識できるものとする。
- ・瞬時点灯型とする。
- ・平均光源寿命は 40,000 時間以上とする。

センサ

- ・人感センサの検知範囲イメージは、下記とする。複数のセンサによる検知でもよいこととする。

なお、車道側の車両は、極力検知しないものとする。



2-4 動作条件

温度 : -5 ~ +40

2-5 電 源

電源電圧は下記のとおりとする。

AC100V 60Hz

3 概略施工規模

1 箇所

4 製作期間

機器承諾後 3 ヶ月